ワインのおいしい未来をつくる。

Mercian

ワイン参考資料

1．ワイン消費数量推移（1976年～2019 年） **1～2**

１－１．消費数量推移

１－２．消費数量

2．ワイン課税数量（出荷数量）推移（2010 年～2020年） **3**

3．スティルワインの輸入数量推移（2010 年～2020年） **4～5**

３－１．国別輸入数量推移

３－２．国別輸入数量一覧

4．スパークリングワインの輸入数量推移（2010年～2020年） **6～7**

４－１．国別輸入数量推移

４－２．国別輸入数量一覧

5．主要ワイン消費国の人口一人当たりワイン消費量（2020年） **8**

6．全酒類の消費数量10年前との比較（2009 年と2019年） **9**

7．日本ワインの概況 **10**

（この資料に関する問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部
TEL　０３（６８３７）７０２８

2021年　10月

1．ワイン消費数量推移（1976年～2019年）①

1－1．消費数量推移

●ワイン消費数量は平成30年間で3倍以上に。ワインが日常に定着

1994年にメルシャンが技術とノウハウを結集して開発した、国内製造ワインで初のフルボトル500円ワイン「ボン・マルシェ」の発売が、家庭用市場開拓のさきがけとなりました。また、1996年に「“新世界のワイン”シリーズ」と銘打って発売した、チリ、アルゼンチン、オーストラリアなど南半球産のワインは、1000円前後のリーズナブルな価格と親しみやすい味で、業務用・家庭用市場に浸透しました。

時を同じくして、日本、フランス、米国では主に赤ワインに含まれる成分“ポリフェノール”に注目が集まり、1997年後半から赤ワインブームが起こり、日本のワイン市場は1998年に爆発的な拡大を見せました。

2000年以降ワインは、食事をしながら楽しむ食中酒として、記念日など特別な日だけでなく、さまざまな業態の飲食店などでも楽しめるようになった他、スーパーやコンビニエンスストアでも気軽に購入できるようになり、日常で飲まれるお酒として定着しつつあります。

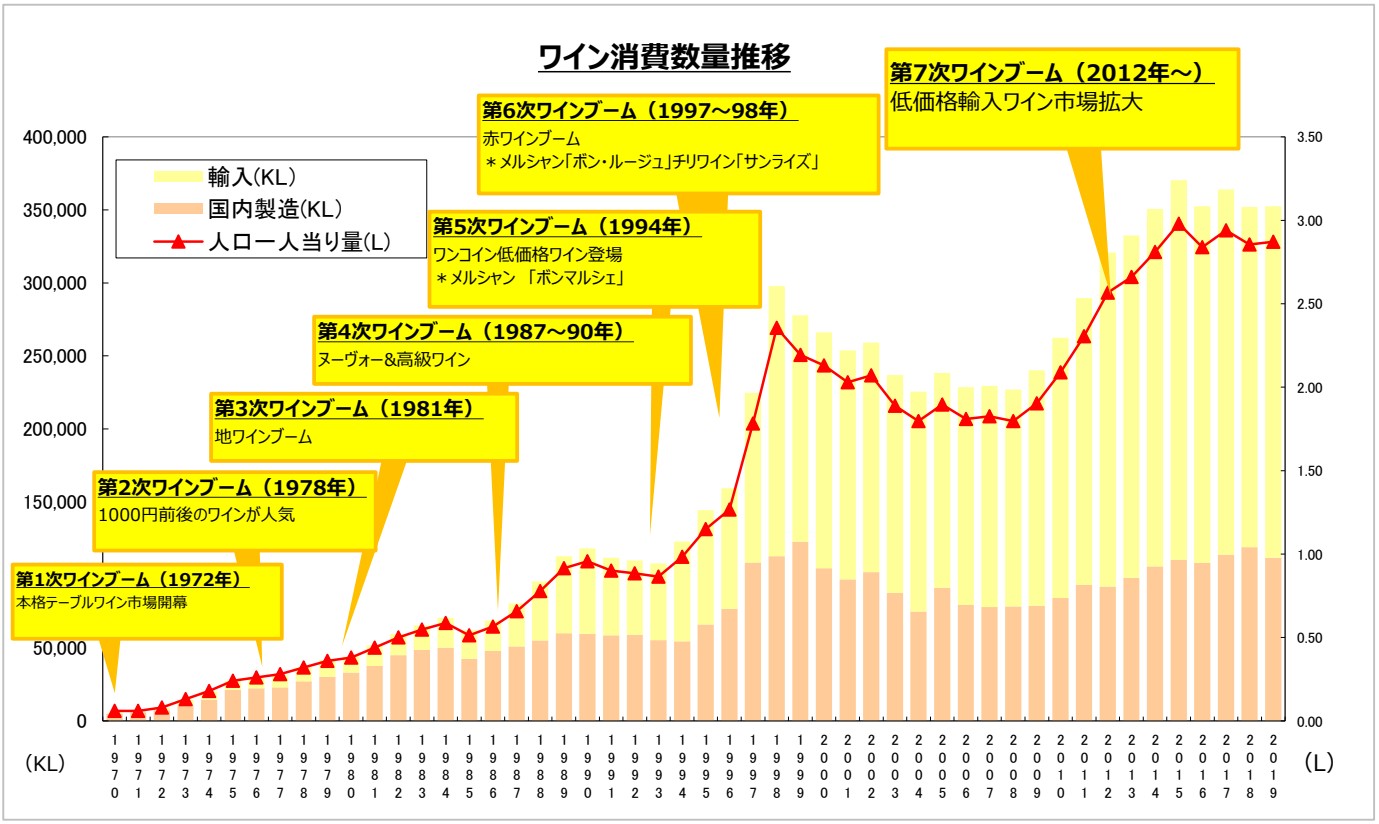
最新のデータとなる2019年は、前年並みに推移、2009 年比で約1.5倍と増加し、平成の30年間で市場は3倍以上に拡大しました。

2012年からの第7次ワインブーム以降、輸入ワインではチリを中心とした新世界ワインが消費を牽引し、国内製造ワインでは日本産ブドウ100%で造る「日本ワイン」への人気がさらに高まっています。

●ワイン市場拡大の長期トレンド

日本のワイン市場は、1964年の東京オリンピックから1970年の大阪万国博覧会の時期を黎明期とし、日本経済の進展とともに生活様式の変化、特に食生活の多様化に歩調を合わせ、何度かのワインブームを経験し急速に拡大してきました。

ワインは、さまざまな食べ物と相性がよく、豊富な種類や価格面での選びやすさ、バラエティに富んだ生産国・産地の選択の楽しさ、食生活を豊かに演出したいというお客様のニーズが合致し、今日のワイン消費につながっています。



（注）
1．国税庁発表資料による
2．国内製造・輸入別構成比は課税数量を元にしたメルシャン推定
3．年度は会計年度（4月～3月）

1．ワイン消費数量推移（1976年～2019年）②

1－2．消費数量　（1976年～2019年）

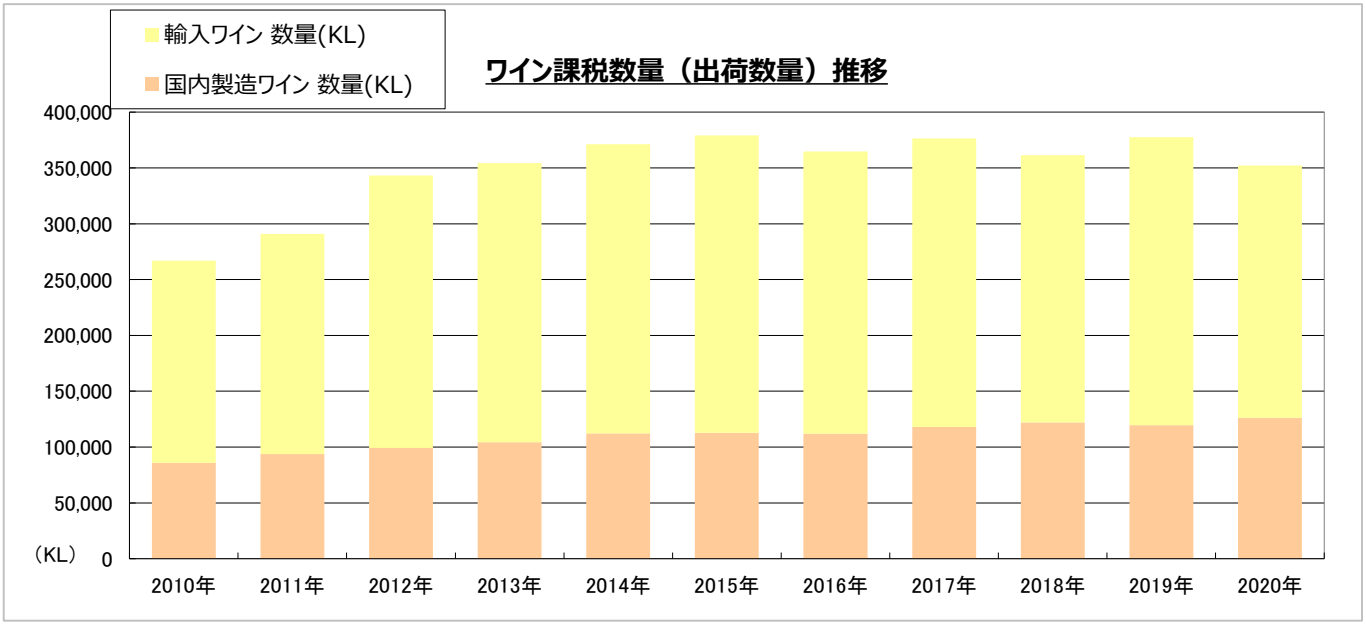
年度	消費数量(kl)			前年比	構成比		人口一人当り量(L)	全酒類消費量に占める割合（%）
	国内製造	輸入	合計		国内製造	輸入		
1976年	22,376	7,459	29,834	108.8%	75.0%	25.0%	0.26	0.47
1977年	22,892	8,596	31,488	105.5%	72.7%	27.3%	0.28	0.48
1978年	27,165	9,445	36,610	116.3%	74.2%	25.8%	0.32	0.54
1979年	30,157	11,612	41,769	114.1%	72.2%	27.8%	0.36	0.63
1980年	33,062	10,903	43,965	105.3%	75.2%	24.8%	0.38	0.66
1981年	37,558	14,104	51,662	117.5%	72.7%	27.3%	0.44	0.76
1982年	45,037	14,457	59,494	115.2%	75.7%	24.3%	0.50	0.85
1983年	48,657	16,830	65,487	110.1%	74.3%	25.7%	0.55	0.91
1984年	50,104	20,564	70,668	107.9%	70.9%	29.1%	0.59	1.00
1985年	42,505	19,637	62,142	87.9%	68.4%	31.6%	0.51	0.86
1986年	48,007	20,771	68,778	110.7%	69.8%	30.2%	0.57	0.92
1987年	51,081	29,362	80,443	117.0%	63.5%	36.5%	0.66	1.03
1988年	55,124	40,412	95,536	118.8%	57.7%	42.3%	0.78	1.16
1989年	59,997	52,780	112,777	118.0%	53.2%	46.8%	0.91	1.32
1990年	59,566	58,620	118,186	104.8%	50.4%	49.6%	0.96	1.30
1991年	58,636	53,051	111,687	94.5%	52.5%	47.5%	0.90	1.20
1992年	58,937	51,021	109,958	98.5%	53.6%	46.4%	0.88	1.20
1993年	55,250	52,661	107,911	98.1%	51.2%	48.8%	0.86	1.10
1994年	54,446	68,458	122,904	113.9%	44.3%	55.7%	0.98	1.27
1995年	66,087	78,207	144,294	117.4%	45.8%	54.2%	1.15	1.50
1996年	76,682	82,740	159,422	110.5%	48.1%	51.9%	1.27	1.65
1997年	108,566	116,208	224,774	141.0%	48.3%	51.7%	1.78	2.39
1998年	112,898	184,985	297,883	132.5%	37.9%	62.1%	2.36	3.15
1999年	122,798	155,026	277,824	93.3%	44.2%	55.8%	2.19	2.91
2000年	104,565	161,503	266,068	95.8%	39.3%	60.7%	2.13	2.80
2001年	96,512	156,136	252,648	95.0%	38.2%	61.8%	2.03	2.65
2002年	101,799	157,232	259,031	102.5%	39.3%	60.7%	2.07	2.70
2003年	87,669	149,273	236,942	91.5%	37.0%	63.0%	1.89	2.60
2004年	74,880	150,663	225,543	95.2%	33.2%	66.8%	1.80	2.50
2005年	91,233	146,974	238,207	105.6%	38.3%	61.7%	1.90	2.64
2006年	79,340	149,305	228,645	96.0%	34.7%	65.3%	1.81	2.58
2007年	78,039	151,488	229,527	100.4%	34.0%	66.0%	1.83	2.60
2008年	78,500	148,379	226,879	98.8%	34.6%	65.4%	1.80	2.70
2009年	78,758	161,358	240,116	105.8%	32.8%	67.2%	1.90	2.70
2010年	84,254	178,221	262,475	109.3%	32.1%	67.9%	2.09	3.08
2011年	93,273	196,396	289,669	110.4%	32.2%	67.8%	2.31	3.41
2012年	92,065	228,720	320,785	110.7%	28.9%	71.1%	2.57	3.76
2013年	98,057	234,341	332,398	103.6%	29.5%	70.5%	2.66	3.87
2014年	105,902	244,768	350,670	105.5%	30.2%	69.8%	2.81	4.20
2015年	110,360	259,977	370,337	105.6%	29.8%	70.2%	2.98	4.37
2016年	108,215	244,277	352,492	95.2%	30.7%	69.3%	2.84	4.19
2017年	113,912	250,024	363,936	103.2%	31.3%	68.7%	2.94	4.35
2018年	118,992	233,054	352,046	96.7%	33.8%	66.2%	2.85	4.27
2019年	**111,758**	**240,791**	**352,549**	100.1%	31.7%	68.3%	2.87	4.34

（注）1．国税庁発表資料による
2．国産・輸入別構成比は課税数量を元にしたメルシャン推定
3．年度は会計年度（4月～3月）
4．人口一人当りは住民基本台帳により算出(沖縄県分は含まない)

2．ワイン課税数量（出荷数量）推移　（2010年～2020年）

2010年以降拡大を続けてきた課税数量は、2012年に第6次ワインブーム以来の30万KLを超えました。2020年は新型コロナウィルス感染拡大の影響により、業務用比率の高い輸入ワインが影響を受け、前年比87.7%となりました。
しかし、ワインは、酒類の中では順調に拡大しており、中長期的な伸張傾向には引き続き力強いものがあります。
10年前と比較しても伸長は顕著で、約3割の増率となっています。

年度	国内製造ワイン		輸入ワイン		合　計		構　成　比		換算数量（万ケース）	
	数量(KL)	前年比	数量(KL)	前年比	数量(KL)	前年比	国内製造	輸入	国内製造	輸入
2010年	85,731	103.9%	181,173	107.1%	266,904	106.0%	32.1%	67.9%	992	2,013
2011年	93,769	109.4%	197,143	108.8%	290,912	109.0%	32.2%	67.8%	1,085	2,190
2012年	99,279	105.9%	243,999	123.8%	343,278	118.0%	28.9%	71.1%	1,149	2,711
2013年	104,448	105.2%	249,879	102.4%	354,327	103.2%	29.5%	70.5%	1,209	2,776
2014年	112,261	107.5%	259,031	103.7%	371,292	104.8%	30.2%	69.8%	1,299	2,878
2015年	112,842	100.5%	266,354	102.8%	379,196	102.1%	29.8%	70.2%	1,306	2,959
2016年	112,112	99.4%	252,532	94.8%	364,644	96.2%	30.7%	69.3%	1,298	2,806
2017年	117,954	105.2%	258,632	102.4%	376,586	103.3%	31.3%	68.7%	1,365	2,874
2018年	122,009	103.4%	239,379	92.6%	361,388	96.0%	33.8%	66.2%	1,412	2,660
2019年	119,597	98.0%	257,833	107.7%	377,430	104.4%	31.7%	68.3%	1,384	2,865
2020年	126,064	105.4%	226,131	87.7%	352,195	93.3%	35.8%	64.2%	1,459	2,513
10年前比較	—	147.0%	—	124.8%	—	132.0%	—	—	—	—



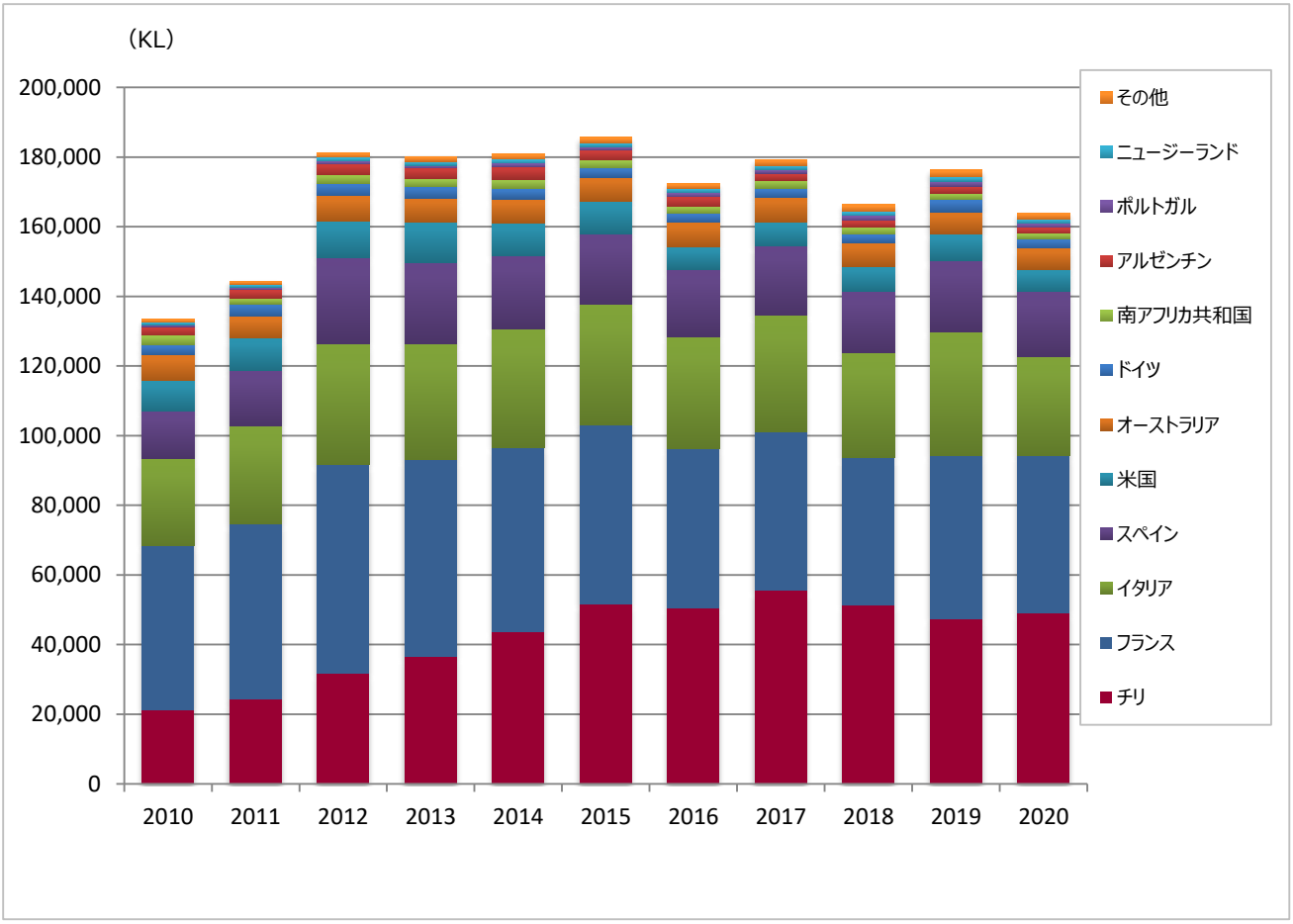
（注）
1．国税庁発表資料による
2．年度は暦年（1月～12月）
3．ケース数は、国産は720ml×12本入り、輸入は750ml×12本入りで換算

３．スティルワインの輸入数量推移　①

３－1．国別輸入数量推移（2010年～2020年）

2020年は、6年連続でチリワインの輸入量が、国別輸入数量第1位となりました。2020年は”家飲み“需要が拡大し、チリワインのコストパフォーマンスに優れた品質、中高価格帯も含めた豊富なラインアップ、飲みやすい味わいなどが支持されました。
2019年2月に日欧EPAが発効となり、ワインの関税が撤廃となったことで2019年はEU加盟国産ワインの輸入量が増加しましたが、2020年はその反動と外出自粛に伴う飲食店での需要減などにより減少しました。
2020年の輸入ワインの構成比は、輸入量1位のチリワインが30.0%を占め、2位フランス、3位イタリア、4位スペイ

スティルワインの国別輸入数量推移



（注）
1．財務省関税局調べによる「ぶどう酒（２Ｌ未満）」の数量推移
　　統計条件が異なるため、スパークリングワインの合計値と足し合わせた場合でも課税数量の合計とは差異が発生
2．年度は暦年（1月～12月）

3．スティルワインの輸入数量推移　②

3－2．国別輸入数量一覧（2010年～2020年）

国　名		2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
チリ	量kl	21,335	24,175	31,583	36,435	43,695	51,593	50,535	55,519	51,416	47,213	49,101
	前年比	122.7%	113.3%	130.6%	115.4%	119.9%	118.1%	97.9%	109.9%	92.6%	91.8%	104.0%
	構成比	14.8%	13.3%	17.5%	20.2%	24.2%	27.8%	29.3%	31.0%	30.9%	26.8%	30.0%
フランス	量kl	47,160	50,455	60,046	56,689	52,991	51,521	45,711	45,523	42,204	47,118	45,254
	前年比	96.8%	107.0%	119.0%	94.4%	93.5%	97.2%	88.7%	99.6%	92.7%	111.6%	96.0%
	構成比	32.7%	27.9%	33.3%	31.5%	29.3%	27.8%	26.5%	25.4%	25.4%	26.7%	27.6%
イタリア	量kl	24,871	28,260	34,768	33,271	33,835	34,643	32,093	33,590	30,237	35,497	28,364
	前年比	105.3%	113.6%	123.0%	95.7%	101.7%	102.4%	92.6%	104.7%	90.0%	117.4%	79.9%
	構成比	17.2%	15.6%	19.3%	18.5%	18.7%	18.7%	18.6%	18.7%	18.2%	20.1%	17.3%
スペイン	量kl	13,687	15,814	24,656	23,403	21,005	20,216	19,403	19,761	17,524	20,363	18,679
	前年比	111.3%	115.5%	155.9%	94.9%	89.8%	96.2%	96.0%	101.8%	88.7%	116.2%	91.7%
	構成比	9.5%	8.7%	13.7%	13.0%	11.6%	10.9%	11.3%	11.0%	10.5%	11.6%	11.4%
米国	量kl	8,703	9,260	10,550	11,552	9,635	9,300	6,572	6,876	7,175	7,845	6,394
	前年比	107.5%	106.4%	113.9%	109.5%	83.4%	96.5%	70.7%	104.6%	104.3%	109.3%	81.5%
	構成比	6.0%	5.1%	5.9%	6.4%	5.3%	5.0%	3.8%	3.8%	4.3%	4.5%	3.9%
オーストラリア	量kl	7,467	6,405	7,250	6,840	6,790	6,945	6,922	7,144	6,856	6,257	6,032
	前年比	89.1%	85.8%	113.2%	94.3%	99.3%	102.3%	99.7%	103.2%	96.0%	91.3%	96.4%
	構成比	5.2%	3.5%	4.0%	3.8%	3.8%	3.7%	4.0%	4.0%	4.1%	3.5%	3.7%
ドイツ	量kl	2,922	3,493	3,580	3,324	2,980	2,909	2,665	2,594	2,402	3,466	2,719
	前年比	98.1%	119.5%	102.5%	92.8%	89.7%	97.6%	91.6%	97.3%	92.6%	144.3%	78.5%
	構成比	2.0%	1.9%	2.0%	1.8%	1.6%	1.6%	1.5%	1.4%	1.4%	2.0%	1.7%
南アフリカ	量kl	2,721	1,620	2,423	2,256	2,723	2,340	1,951	2,277	2,076	1,843	1,538
	前年比	123.3%	59.5%	149.6%	93.1%	120.7%	85.9%	83.4%	116.7%	91.2%	88.8%	83.4%
	構成比	1.9%	0.9%	1.3%	1.3%	1.5%	1.3%	1.1%	1.3%	1.2%	1.0%	0.9%
アルゼンチン	量kl	2,439	2,490	3,233	3,090	3,615	2,909	2,780	2,084	2,003	2,066	1,673
	前年比	110.9%	102.1%	129.8%	95.6%	117.0%	80.5%	95.6%	75.0%	96.1%	103.2%	81.0%
	構成比	1.7%	1.4%	1.8%	1.7%	2.0%	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.0%
ポルトガル	量kl	558	640	728	781	966	826	1,172	1,031	1,287	1,365	1,265
	前年比	99.9%	114.7%	113.8%	107.3%	123.7%	85.5%	141.9%	87.9%	124.9%	106.1%	92.7%
	構成比	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.5%	0.4%	0.7%	0.6%	0.8%	0.8%	0.8%
ニュージーランド	量kl	743	783	1,118	1,117	1,150	1,212	1,186	1,201	1,196	1,270	1,211
	前年比	137.3%	105.4%	142.8%	99.9%	103.0%	105.4%	97.9%	101.2%	99.6%	106.1%	95.4%
	構成比	0.5%	0.4%	0.6%	0.6%	0.6%	0.7%	0.7%	0.7%	0.7%	0.7%	0.7%
その他	量kl	757	960	1,190	1,408	1,490	1,501	1,403	1,651	2,008	1,983	1,674
	前年比	108.8%	126.8%	124.0%	118.3%	105.8%	100.7%	93.4%	117.7%	121.6%	98.8%	84.4%
	構成比	0.5%	0.5%	0.7%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.9%	1.2%	1.1%	1.0%
合　計	量kl	133,516	144,355	181,125	180,166	180,874	185,615	172,395	179,251	166,384	176,286	163,905
	前年比	104.5%	108.1%	125.5%	99.5%	100.4%	102.6%	92.9%	104.0%	92.8%	106.0%	93.0%
	構成比	92.5%	79.7%	100.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

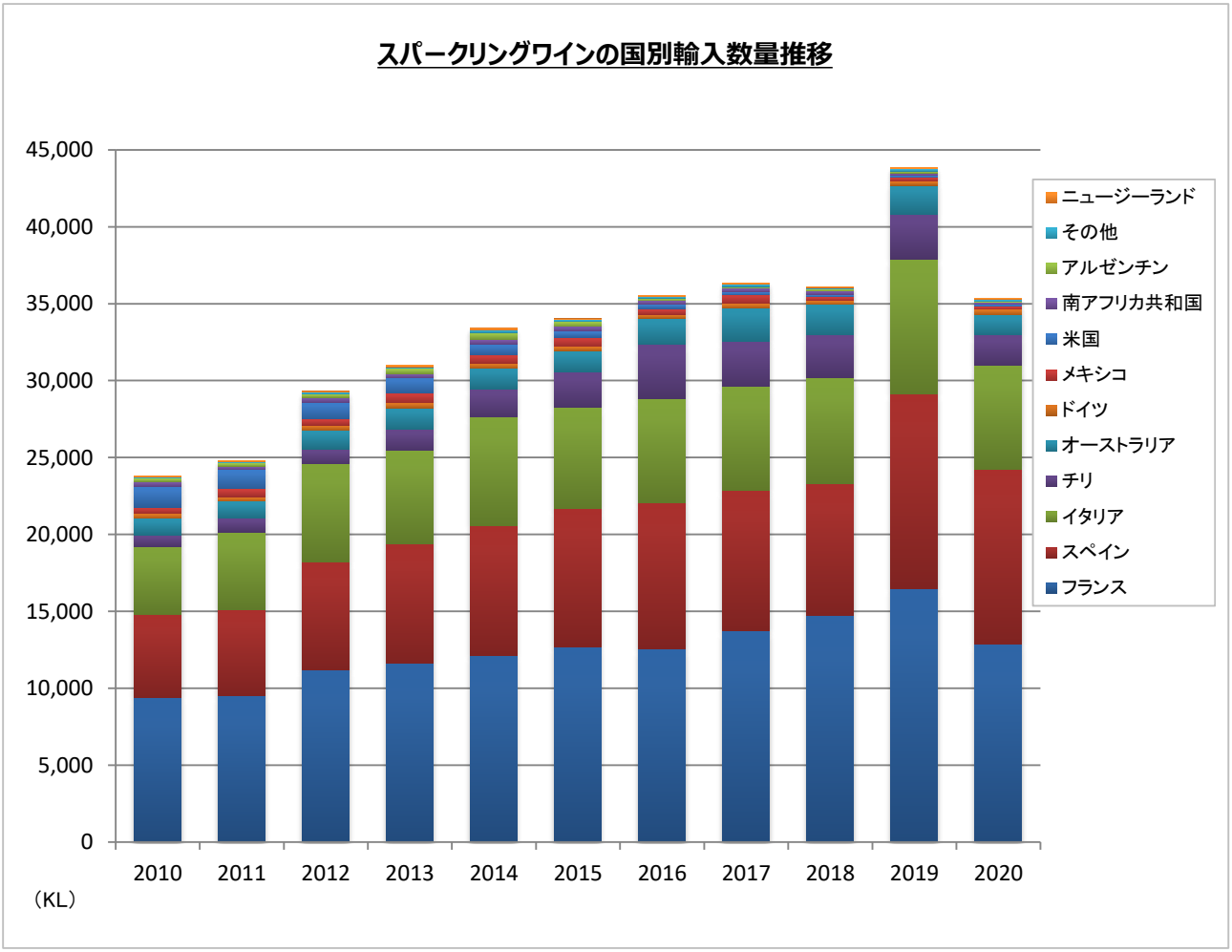
（注）
1．財務省関税局調べによる「ぶどう酒（２Ｌ未満）」の数量推移
　　統計条件が異なるため、スパークリングワインの合計値と足し合わせた場合でも課税数量の合計とは差異が発生
2．年度は暦年（1月～12月）

４．スパークリングワインの輸入数量推移　①

４－１．国別輸入数量推移（2010年～2020年）

スパークリングワインの輸入数量は、リーマンショックによる景気低迷からの立ち直りが見えた2010年以降は、伸長傾向にあります。主に家庭用市場向けの2000円以下のリーズナブルなスパークリングワインが好調ですが、高価格帯の消費も堅調です。

2019年2月に日欧EPAが発効となり、ワインの関税が撤廃となったことで2019年はEU加盟国産ワインの輸入量が大幅に増加しましたが、2020年はその反動と外出自粛に伴う飲食店での需要減などにより輸入数量合計は前年比約81%となりました。10年前（2010年）と比較すると、スパークリングワイン輸入数量は4割以上増と拡大しまし



（注）
１．財務省関税局調べによる「スパークリングワイン」の数量推移
　　統計条件が異なるため、スティルワインの合計値と足し合わせた場合でも課税数量の合計とは差異が発生
２．年度は暦年（1月～12月）

4．スパークリングワインの輸入数量推移　②

4－2．国別輸入数量一覧（2010年～2020年）

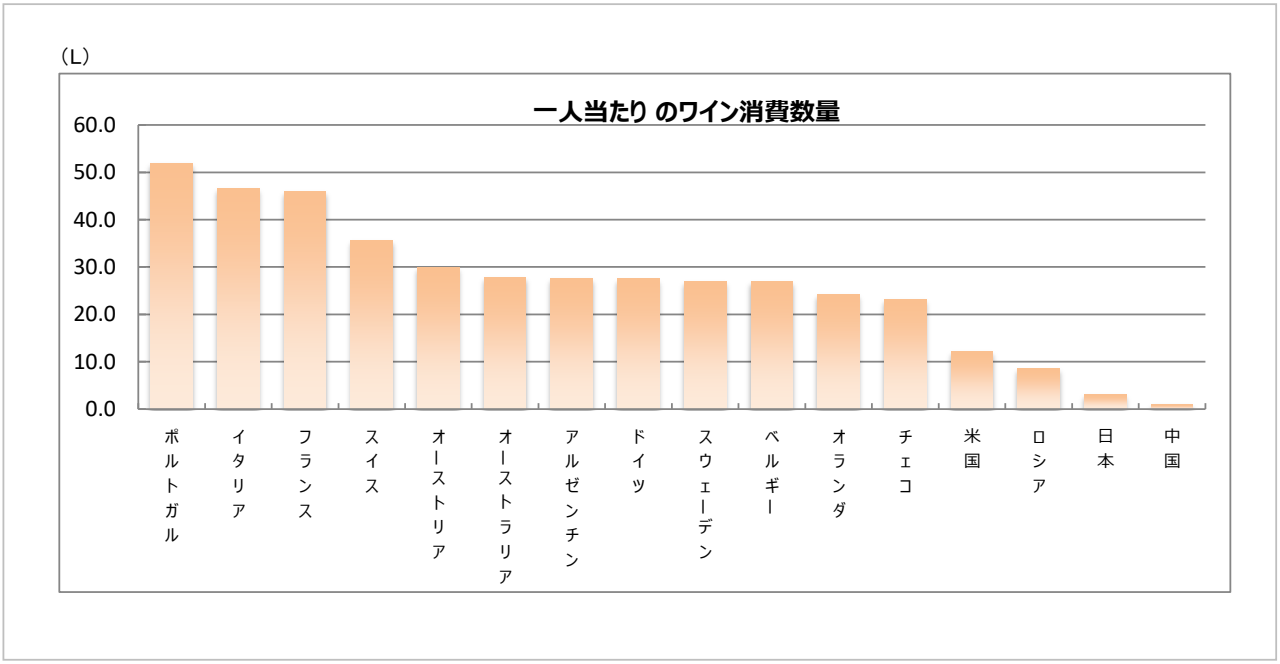
国　名		2010年	201１年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
フランス	量kl	9,407	9,533	11,197	11,630	12,138	12,691	12,535	13,730	14,742	16,457	12,860
	前年比	124.6%	101.3%	117.5%	103.9%	104.4%	104.6%	98.8%	109.5%	107.4%	111.6%	78.1%
	構成比	37.9%	32.5%	38.2%	37.5%	36.3%	37.3%	35.3%	37.8%	40.8%	37.5%	36.4%
スペイン	量kl	5,379	5,604	7,025	7,759	8,406	8,996	9,526	9,124	8,561	12,664	11,390
	前年比	117.5%	104.2%	125.4%	110.4%	108.3%	107.0%	105.9%	95.8%	93.8%	147.9%	89.9%
	構成比	21.7%	19.1%	24.0%	25.0%	25.2%	26.4%	26.8%	25.1%	23.7%	28.9%	32.2%
イタリア	量kl	4,421	5,028	6,357	6,068	7,074	6,556	6,756	6,752	6,876	8,752	6,763
	前年比	90.6%	113.7%	126.4%	95.5%	116.6%	92.7%	103.0%	99.9%	101.8%	127.3%	77.3%
	構成比	17.8%	17.2%	21.7%	19.6%	21.2%	19.3%	19.0%	18.6%	19.0%	20.0%	19.1%
チリ	量kl	751	906	982	1,377	1,852	2,320	3,522	2,960	2,821	2,929	1,954
	前年比	193.6%	120.6%	108.4%	140.2%	134.5%	125.3%	151.8%	84.0%	95.3%	103.8%	66.7%
	構成比	3.0%	3.1%	3.3%	4.4%	5.5%	6.8%	9.9%	8.1%	7.8%	6.7%	5.5%
オーストラリア	量kl	1,082	1,085	1,212	1,392	1,336	1,381	1,717	2,156	1,965	1,898	1,310
	前年比	111.2%	100.3%	111.7%	114.9%	96.0%	103.4%	124.4%	125.5%	91.2%	96.6%	69.0%
	構成比	4.4%	3.7%	4.1%	4.5%	4.0%	4.1%	4.8%	5.9%	5.4%	4.3%	3.7%
ドイツ	量kl	324	285	328	330	320	281	243	291	253	263	364
	前年比	109.8%	88.0%	115.1%	100.6%	97.0%	87.8%	86.4%	119.7%	86.9%	104.2%	138.2%
	構成比	1.3%	1.0%	1.1%	1.1%	1.0%	0.8%	0.7%	0.8%	0.7%	0.6%	1.0%
メキシコ	量kl	397	544	406	631	553	579	372	576	233	262	181
	前年比	183.8%	137.0%	74.6%	155.4%	87.6%	104.7%	64.2%	154.9%	40.4%	112.8%	69.2%
	構成比	1.6%	1.9%	1.4%	2.0%	1.7%	1.7%	1.0%	1.6%	0.6%	0.6%	0.5%
米国	量kl	1,359	1,218	1,083	995	690	420	302	183	151	112	146
	前年比	119.0%	89.6%	88.9%	91.9%	69.3%	60.9%	71.9%	60.6%	82.9%	73.7%	130.4%
	構成比	5.5%	4.2%	3.7%	3.2%	2.1%	1.2%	0.8%	0.5%	0.4%	0.3%	0.4%
南アフリカ	量kl	332	248	327	280	329	307	233	230	236	172	109
	前年比	128.2%	74.7%	131.9%	85.6%	117.5%	93.3%	75.9%	98.6%	102.8%	72.8%	63.4%
	構成比	1.3%	0.8%	1.1%	0.9%	1.0%	0.9%	0.7%	0.6%	0.7%	0.4%	0.3%
アルゼンチン	量kl	191	189	205	323	425	315	159	119	113	120	62
	前年比	111.5%	99.1%	108.5%	157.6%	131.6%	74.2%	50.6%	74.9%	94.9%	105.8%	51.4%
	構成比	0.8%	0.6%	0.7%	1.0%	1.3%	0.9%	0.4%	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%
ニュージーランド	量kl	56	79	47	67	91	40	53	80	66	65	80
	前年比	705.4%	142.0%	59.3%	143.5%	135.2%	43.4%	134.9%	149.6%	82.1%	99.1%	123.7%
	構成比	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%	0.3%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%
その他	量kl	151	166	195	190	280	178	161	233	170	199	151
	前年比	207.2%	109.7%	117.5%	97.4%	147.4%	63.5%	90.3%	144.9%	73.2%	116.8%	75.9%
	構成比	0.6%	0.6%	0.7%	0.6%	0.8%	0.5%	0.5%	0.6%	0.5%	0.5%	0.4%
合　計	量kl	23,794	24,806	29,317	30,975	33,403	34,024	35,526	36,353	36,121	43,828	35,370
	前年比	115.9%	104.3%	118.2%	105.7%	107.8%	101.9%	104.4%	102.3%	99.4%	121.3%	80.7%
	構成比	95.9%	84.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（注）
1．財務省関税局調べによる「スパークリングワイン」の数量推移
　　統計条件が異なるため、スティルワインの合計値と足し合わせた場合でも課税数量の合計とは差異が発生
2．年度は暦年（1月～12月）

5．主要ワイン消費国の一人当たりの年間ワイン消費量　（2020年）

●ワイン消費量拡大の可能性

O.I.V.（国際ワイン・ブドウ機構）の統計では、日本における一人当たりの年間ワイン消費量は、欧州各国と比較すると数値は依然として小さく、3.1Lとなっています。
今後、ワインの日常化が進むことで、数量も拡大することが予想されます。



一人当たりのワイン消費数量（Ｌ）

国　　別	2020	2019	2020年/2019年比
ポルトガル	51.9	56.4	92%
イタリア	46.6	43.0	108%
フランス	46.0	49.5	93%
スイス	35.7	36.5	98%
オーストリア	29.9	29.4	102%
オーストラリア	27.8	29.2	95%
アルゼンチン	27.6	25.2	110%
ドイツ	27.5	28.3	97%
スウェーデン	27.0	27.8	97%
ベルギー	26.9	27.9	96%
オランダ	24.2	24.4	99%
スペイン	23.9	27.8	86%
ルーマニア	23.5	23.9	98%
イギリス	23.8	23.5	101%
チェコ	23.2	23.3	100%
米国	12.2	12.3	99%
ロシア	8.6	8.3	104%
日本	3.1	3.2	97%
中国	1.0	1.5	67%

（注）　O.I.V.（国際ブドウ・ワイン機構）発表資料による

6．全酒類の消費量10年前との比較　(2009年と2019年の比較)

全酒類の消費数量は、近年減少傾向にあり、特に「清酒」、「ブランデー」、「発泡酒」が顕著です。一方、価格が手ごろな新ジャンルやRTD※の消費拡大により、「リキュール」が大幅に増加しています。

※ Ready to Drink の略。栓を開けてそのまま飲める低アルコール飲料。

●ワイン（果実酒）の人口一人当たりの消費数量は、10年前の約1.5倍。食中酒として定着。

2019年の人口一人当たりの消費数量は、ワインボトルで約4本と10年前の約1.5倍となり、他の酒類と比較すると数量は少ないものの着実に伸長しています。ワインは、外食においてはホテル、レストランに限らずカジュアルな居酒屋などさまざまな業態において取り扱いは増加傾向にあります。また、スーパーマーケットやコンビニエンスストアにおいても、ワインの品揃えは充実してきています。

環境の変化や多様化により日常の飲み物として、さらに定着するものと推測されます。

●国民一人あたりの飲酒量

ビール	大びん(633ml)	約	28.7 本	（10年前は	約	35.5 本）
焼酎	1.8Ｌびん	約	3.4 本	（　〃	約	4.2 本）
清酒	1.8Ｌびん	約	2.0 本	（　〃	約	2.7 本）
ワイン（果実酒）	750mlびん	約	3.8 本	（　〃	約	2.5 本）
ウイスキー	750mlびん	約	2.0 本	（　〃	約	0.9 本）

	2009年 (KL)	構成比	人口１人当たり（Ｌ）	2019年 (KL)	構成比	人口１人当たり（Ｌ）	10年前比較
清　酒	616,530	7.2%	4.87	451,952	5.6%	3.68	73.3%
合成清酒	46,309	0.5%	0.37	23,727	0.3%	0.19	51.2%
焼酎甲類	461,261	5.4%	3.64	342,651	4.2%	2.79	74.3%
焼酎乙類	500,192	5.9%	3.95	413,166	5.1%	3.36	82.6%
みりん	102,685	1.2%	0.81	93,084	1.1%	0.76	90.7%
ビール	2,843,693	33.3%	22.45	2,232,373	27.5%	18.18	78.5%
果実酒	**240,116**	**2.8%**	**1.90**	**352,549**	**4.3%**	**2.87**	**146.8%**
甘味果実酒	8,041	0.1%	**0.06**	9,723	0.1%	0.08	**120.9%**
ウイスキー	83,563	1.0%	0.66	185,417	2.3%	1.51	221.9%
ブランデー	8,020	0.1%	0.06	5,841	0.1%	0.05	72.8%
発泡酒	1,116,780	13.1%	8.82	577,689	7.1%	4.70	51.7%
原料用アルコール・スピリッツ	191,523	2.2%	1.51	616,021	7.6%	5.02	321.6%
リキュール	1,494,755	17.5%	11.80	2,406,878	29.6%	19.60	161.0%
その他	823,633	9.6%	6.50	419,874	5.2%	3.42	51.0%
合　計	8,537,132	100.0%	67.40	8,130,971	100.0%	66.20	95.2%

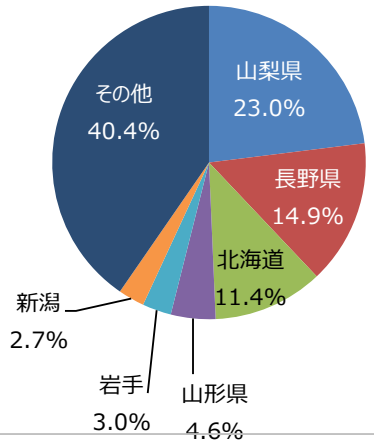
（注）
1．国税庁発表資料による(沖縄県分は含まない)
2．年度は会計年度（2009 年＝2009 年4月～2010 年3月、2019 年＝2019 年4月～2020年3月）
3．人口一人当りは住民基本台帳により算出(沖縄県分は含まない)

7．日本ワインの概況

日本ワインとは「国産ぶどうのみを原料とし、日本国内で製造された果実酒」をいいます。2018年10月30日には、国が定める初めてのワインのラベル表示のルールとなる「果実酒等の製法品質表示基準」が適用開始となりました。
表示基準が明確になったことでブドウ産地（収穫地）や品種等の表示が可能となり、日本ワインのブランド力が高まると同時に海外展開への後押しとなることが期待されています。

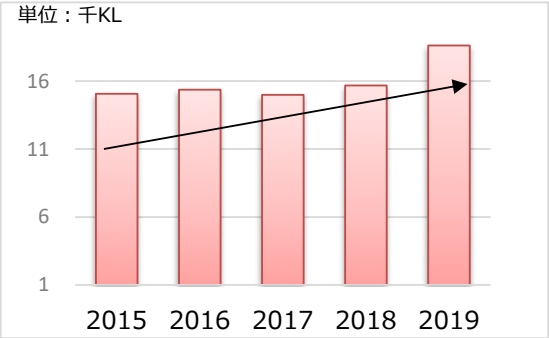
日本ワインの国内市場におけるワイン流通量構成比は全体の5%と少ないものの、日本ワインの出荷量は増加傾向にあります。日本の食などの文化が、世界からも注目を集める中、日本ワイン市場のますますの成長が期待されています。

■日本国内のワイナリー数（2020年3月現在）



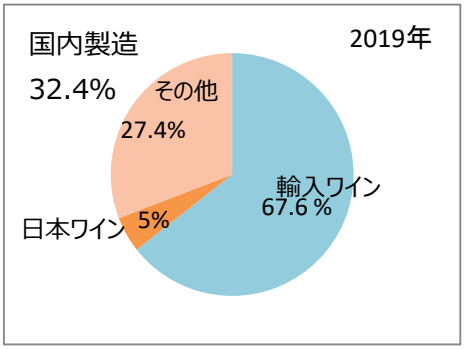
都道府県	2020年3月	2019年3月	前年比
山梨県	85	85	100%
長野県	55	38	145%
北海道	42	37	114%
山形県	17	15	113%
岩手	11	11	100%
新潟	10	10	100%
その他	149	135	110%
合計	369	331	111%

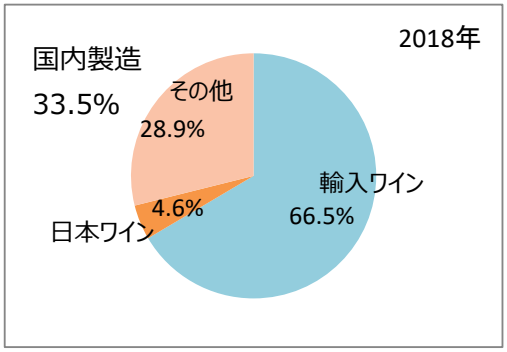
■日本ワイン出荷量の推移



年	KL	前年比
2014	14,039	-
2015	15,065	107%
2016	15,367	102%
2017	14,988	98%
2018	15,677	105%
2019	18,619	119%

■国内市場におけるワイン流通量構成比





（注）国税庁　「酒類製造業及び酒類卸売業の概況　ワイン製造業